

しながわ'96第13回 8月8日(木)~11日(日)

平和のための戦争展

憲法公布50年一くり返すまい 戦争への道一

展示内容のごあんない

沖縄戦

昭和20(1945)年3月26日、米軍の慶良間列島上陸に始まり80日にわたる沖縄戦は、太平洋戦争最後の決戦であり、国内唯一の住民を巻き込む地上戦でした。その実態の一部を図表や写真で追ってみました。

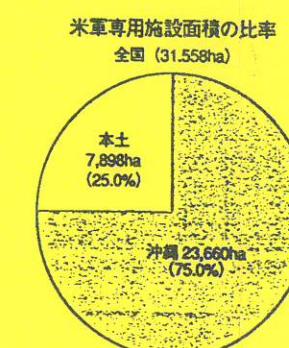
沖縄から平和を考える

米軍は沖縄に上陸すると同時に基地づくりをはじめました。今ある沖縄の米軍基地はどうやってできたのか?その基地はどんな役割を果たしてきたのか?戦後日本はほんとうに平和だったのか?考えたいと思います。

ここが危い「日米安保共同宣言」

1996年4月17日「日米安保共同宣言」に日米両国首脳が署名しました。これは、21世紀に向け日本をあからさまに米軍の地球的規模での作戦基地にするとともに、日米共同作戦を海外で発動させる危険な道へ踏み出すものとなっています。

また、日米両政府が確認し合ったことは、沖縄県民の要求にも、国民世論にも正面から挑戦するものです。



日本の侵略と教科書

来年度から使用される中学校社会科(歴史)教科書の見本版の記述は、侵略戦争についてどのように記述されているか——特に南京虐殺、東南アジア住民に対する蛮行、従軍慰安婦などの記述について考えてみたいと思います。

本土の米軍基地

核基地化している米軍基地の実態。基地と住民の暮らし、米軍基地に反対する住民の戦いなどを通して日米安保条約について考えてみたいと思います。

米軍基地一横田、横須賀

品川高校生平和ゼミナール

昨年の横田基地見学に引き続き、今年は去る6月横須賀基地の見学を行いました。高台から見おろすと自衛艦が眼下に横付けされ、米軍基地ははるか遠くで近づけません。空母インデペンデンスや原子力潜水艦などの母港となっている横須賀基地は、今どんな役割を担っているのか調べました。

地域から戦争を見つめて

品川区に残る戦争の足跡。学童疎開と子ども達。学徒勤労動員で戦争に加担させられた少年達。品川の空襲など、戦争の中で品川がどうなっていたのか探りたいと思います。地域のみなさんの知っていることを教えてください。

主催 しながわ平和のための戦争展実行委員会

連絡先 ☎03(3776)1351 小河原

会期中の催し 於2階

*8月10日(土)午後3時

東京芸術座 戦後50年企画

朗読劇「あの日 わたしは」上演

*映画 隨時 無料です